

令和7年度 第1回 碧南海浜水族館協議会議事日程

日 時 令和7年5月30日（金）
午後3時30分～
場 所 碧南海浜水族館2階研修室

1 開会の辞

2 協議事項

(1) 令和7年度事業計画について

【資料1】

(2) その他

3 報告事項

(1) 令和7年度 碧南海浜水族館運営研究会議について

※当日配布

(2) 令和7年度 ゴールデンウィークの状況について

※当日配布

(3) 2階展示エリアの改修について

※当日配布

(4) 令和7年度夏の特別展について

【資料2】

(5) その他

4 連絡事項

(1) 令和7年度 第2回碧南海浜水族館協議会の日程について
令和8年2月下旬 午後3時30分～ の予定

5 閉会の辞

※本資料は、内容をご確認の上協議会当日にご持参ください。

※閉会后、希望される方に館内をご案内いたします。

令和7年度 碧南海浜水族館協議会委員名簿

氏名	役職名	選出基準	備考
杉浦 道文	中央小学校長	学校関係者	会長
杉浦 哲	西端中学校長	学校関係者	副会長
鎌谷 祥行	学校教育課長	学校関係者	新任
上辻 将	運営研究会議代表	学校関係者	新任
伊藤 草華	文化協会代表	社会教育関係者	
北村 恒	文化財保護審議会代表	社会教育関係者	新任
山田 龍司	幼小中PTA連絡協議会代表	社会教育関係者	新任
水野 裕子	碧南市民間保育園園長会代表	家庭教育の向上に資する活動を行う者	
長谷川 哲巳	元おやじの会 代表	家庭教育の向上に資する活動を行う者	
船尾 日出志	愛知教育大学名誉教授	学識経験のある者	新任
加藤 孝雄	株式会社JERA 碧南火力発電所副所長	学識経験のある者	
阿知波 英明	元愛知県水産試験場場長	学識経験のある者	

【事務局】

教育長	小澤 徹
教育部長	岡本 和雄
水族館館長	地村 佳純
水族館課長補佐	井上 貴光
水族館展示係長	生田 春幸

◎博物館法第23条（博物館協議会）の規定に基づく

◎碧南海浜水族館の設置及び管理に関する条例

- ・第5条第2項（委員の構成）、第3項（任期）

学校教育の関係者

社会教育の関係者

家庭教育の向上に資する活動を行う者

学識経験のある者

任期（2年）：令和7年4月1日～令和9年3月31日

※但し、幼小中PTA連絡協議会代表の任期は1年とする。

- ・第6条

会長は教育委員会が指名し、副会長は会長が指名

令和7年度 碧南海浜水族館 事業計画

海浜水族館は、本市が三河湾、矢作川、油ヶ淵と水に囲まれ、海と深い関わりをもって発展してきたことから、海や川をテーマとして遊びの中に海に対する基本的な知識と探究心を育てるとともに自然と人間との関わりを学習し、自然を大切にする豊かな人間性を養うことを目標に活動している。また、小中学校のカリキュラムをベースにした校外学習の場として有効活用を図り教育活動についても積極的に取り組んでいる。

令和7年度は、展示室の改修など大規模な改修を進めつつ、来館者の満足度向上に努めるとともに時事に関連したテーマを扱い、魅力ある事業を展開する。

1 特別展の開催

通常展示では困難なテーマについて、その科学性および社会性を紹介し、見学者の興味の高揚を図る企画性のある展示を開催する。

(1) 夏の特別展

源流をたどる ～水はどこからやってくる？～

開催期間：令和7年7月19日～9月28日

(2) 冬の特別展

(仮称) 飼育革命

開催期間：令和7年11月8日～令和8年2月15日

2 イベント・催事

- | | |
|--------------------------|-----------------|
| (1) ニホンイシガメエサやり体験 | 4月19日～10月13日 |
| (2) 縁日水族館 | |
| ア おもちゃの金魚すくい、水風船を釣ってみよう | 5月3,4日、8月13～15日 |
| イ 手形アート | 5月5日 |
| (3) 夏休みの工作お助け企画展「100均企画」 | 7月26日～8月31日 |
| (4) 季節を発見！おたのしみ水槽 | |
| ア (新) ドラゴンズベビー来館20周年 | 4月12日～6月29日 |
| イ (新) 水族館はベビーラッシュ！ | 4月26日～5月11日 |
| ウ (新) 野菜の日野菜の給餌企画 | 8月23,24,30,31日 |
| エ (新) 鳴く虫の展示 | 10月4日～10月26日 |
| オ ハロウィン | 10月4日～11月3日 |
| カ チンアナゴの日 | 10月18日～11月16日 |
| キ (新) サンタダイバー | 12月13,14,20,21日 |
| ク 干支の生き物 | 12月13日～1月12日 |
| ケ 恵方巻 | 1月17日～2月28日 |
| コ 春の花見 | 3月7日～(4月12日) |
| (5) 水族館の大そうじ「大水槽潜水清掃公開！」 | 4月19日,12月3日 |
| (6) 岡崎市東公園動物園行事 | |
| ア 移動水族館 | 8月24日 |

- | | |
|---------------------------|--------------|
| イ 移動動物園 | 10月12日 |
| (7) 夜の水族館（てらまちウォーキング連携事業） | 10月18日 |
| (8) 碧南高校科学部「魅惑の透明標本」 | 11月1日～30日 |
| (9) こたたりうむ | 11月29日～1月25日 |

3 教育普及活動

博物館活動の一環として、海浜水族館展示資料に基づき、児童および一般を対象としたバックヤードツアーや自然観察会、工作教室等を開催する。

(1) 申し込み制の行事（一般対象）

- | | |
|----------------------------|-------------------|
| ア バックヤードツアー（土日祝日の午前午後1回ずつ） | 参加費 200円 |
| イ 写生大会 | 6月14, 15, 21, 22日 |
| 写生大会作品展 | 7月19日～8月17日 |
| ウ フォトコンテスト作品展 | 1月2日～2月15日 |

エ 自然観察会 事前募集

- | | | |
|------------------------------------|--------|-------|
| (ア) 矢作川の河口で自然と遊ぼう！（碧南市） | 定員 50人 | 5月25日 |
| (イ) 海の生き物を探しに行こう！（美浜町） | 定員 30人 | 6月8日 |
| (ウ) めざせ！きのこ博士！（豊田市） | 定員 30人 | 10月4日 |
| (エ) 海を漂うクラゲを探しに行こう！（半田市） | 定員 20人 | 3月14日 |
| ※参加料 (ア)無料、(イ)500円、(ウ)500円、(エ)500円 | | |

オ サマースクール

- | | | |
|--------------------------------------|----------|-------------|
| (ア) ウミホテルの発光実験 | 各回定員 30人 | 7月20, 21日 |
| (イ) 夜の水族館探検隊 | 各回定員 25人 | 7月24日, 8月6日 |
| (ウ) チリメンモンスター調査隊！ | 定員 25人 | 7月31日 |
| (エ) クラゲについて学ぼう | 定員 30人 | 8月3, 10日 |
| ※参加料 (ア)200円、(イ)500円、(ウ)500円、(エ)200円 | | |

カ 工作教室

- | | | |
|--------------------------------------|----------|---------------------|
| (ア) 手形でお魚下敷きをつくろう！ | | 5月5日 |
| (イ) 傘づくり | 各回定員 40人 | 6月7, 14, 22, 29日 |
| (ウ) プラ板工作 | 各回定員 30人 | 7月19～21日、10月11, 13日 |
| (エ) むりえ缶バッチ | | 8月23日、9月13～15日 |
| ※参加料 (ア)200円、(イ)300円、(ウ)100円、(エ)100円 | | |

キ アクアカウンター

- | | |
|--------------|--------|
| (ア) ペーパーキャップ | 100円/個 |
| (イ) アニマルクラフト | 350円/個 |
| (ウ) 折り紙セット | 350円/個 |
| (エ) ワークシート | 無料 |

(2) 各団体に向けた館内学習（随時受入）

遠足、子供会等で来館する団体に、水族館の見どころや生き物などについての講話やバックヤードツアーなどのプログラムを実施。

※バックヤードツアーは要実費

4 ビオトープ関連事業

(1) ビオトープワークショップ

ア ピーピー笛をつくってみよう！	4月20日
イ 竹の水鉄砲を作ろう！	8月21日
ウ どんぐり工作	12月14日
※ 参加無料	

(1) ビオトープ観察会

ア ビオトープの魚を調べてみよう！	6月21日
イ トンボの観察会	8月30日
※ 参加無料	

(2) ビオトープ体験イベント

ア 芝生で発見！チンアナゴの水まき	7月12日～9月28日
イ 暑い日は水にタッチ！	8月13～15日
※参加無料	

(3) ビオトープボランティア

ア 活動ガイダンス	4月13日
イ 田んぼの整備	5月17日
ウ 田植え	6月1日
エ 草取り	7月13日
オ 案山子作り	9月7日
カ 稲刈り	10月26日
キ 脱穀	11月8日
ク 振り返り	12月20日

5 学校教育における校外学習の受け入れ

碧南市内の小・中学生の学習の場として海浜水族館を利用し、学校では困難な学習活動を行い、探求心・創造性を養うとともに、自然保護への啓発・普及を行う。また、その実践に伴う教諭対象の研修会を開催する。

(1) 碧南市内の小中学生の受け入れ（校外学習）

市内の小学校から児童が来館し、海浜水族館での学習を実施。

小学2年生（生活科）

いろいろな魚たち（水族館見学）トヨタ自動車衣浦工場内のビオトープ見学

小学4年生（社会科）

バス見学、碧南の土地の広がり（新田開発）・昔の道具体験

小学6年生（総合・理科）

魚の解剖実習、バックヤードツアー

学 年	学級数	児童数	受け入れ期間
2	21	588	5, 6月
4	20	632	9～11月
6	22	628	9～11月
合 計	63	1,848	

※ 児童数は、R6年度の予定人数

- (2) 碧南市内小学校への訪問授業
碧南市内の小学校を訪問し、実物を交えて生き物の解説を実施。
対象：小学4年生・国語「ヤドカリとイソギンチャク」
 - (3) 碧南市内の中学校への訪問授業（随時）
対象：中学2年生・キャリア教育
 - (4) 実習および体験学習等の受け入れ
 - ア 中学生の職場体験（市内中学校優先、1名程度/月）
 - イ 高校生以上の水族館実習（5名程度/年）
 - ウ 大学生以上の博物館実習（8/5～10）
 - エ 教員研修（随時）
- 6 主な調査及び展示生物収集活動
- (1) 展示生物の収集活動（年4～5回程度）
展示生物の確保のための収集活動。高知県、石川県、静岡県、三重県等。
 - (2) 三河湾・伊勢湾生物採集調査（月1～2回程度）
展示生物確保のための三河湾・伊勢湾内での生物採集および調査。
 - (3) 希少淡水魚保護事業・生息調査（通年）
環境省および愛知県、企業と連携した県内希少淡水魚の保護活動。
- 7 主な施設改修
- (1) 水族館2階展示エリア改修委託
前回改修してから25年が経過し、経年劣化が激しいため、展示内容の刷新を図る。令和6年度で設計を終え、令和7年度で改修を行う。
 - (2) 置き水槽改修工事設計業務委託
設置から40年以上が経過し老朽化が激しいため、令和7年度で設計、令和8年度で改修を行う。
 - (3) 2階展示エリアLED照明器具交換工事
施設全体照明のLED化を進める上で、2階展示エリア改修を行うタイミングに併せて、先行して2階展示エリア部分の交換工事を行う。
- 8 出版物の発行
- (1) 年報（年1回の出版）
 - (2) アクアレター（年3回の出版）
 - (3) その他（特別展リーフレット、広報へきなんへの原稿提供）
- 9 研究会・会議等の開催
- (1) 碧南海浜水族館協議会（開催予定：5月、2月）
 - (2) 碧南海浜水族館運営研究会議（開催予定：5月、2月）
- 10 その他
- (1) 利用者満足度向上に向けた取り組み

- ア 集客を想定した PR 活動
 - イ ミュージアムショップにおけるオリジナル商品の充実
 - ウ 団体の利用促進に向けた活動
 - エ 定期アンケートの実施
 - オ エントランスロビーを利用したフォトスポットの充実
- (2) 他団体との連携
- ア 環境省中部地方整備事務所：イタセンパラ生息域外保全事業
 - イ トヨタ自動車衣浦工場：市内小学校校外学習
 - ウ 株式会社アイシン、アイシン辰栄株式会社：希少種の保全、観察会の共催
 - エ 岡崎市東公園動物園：移動動物園、移動水族館の実施
 - オ 碧南高校科学部：透明標本の展示

令和7年度夏の特別展「源流をたどる～水はどこからやってくる?～」

1 日時

令和7年7月19日(土)～令和7年9月28日(日)

2 内容

水文学的な内容を主軸として水の起源や循環、環境や生きものとの相互作用などを解説するほか、源流や水田などの生きものを生息地ごとに分けて展示する。また、生きものの展示だけでなく、子どもたちの興味や自由研究のきっかけとなるような、水をテーマとしたキッズ&図書コーナーを設ける。特別展の内容を通して、来館者に水環境や水辺の生きものについて考える機会を提供する。

3 場所

碧南海浜水族館 アクアカウンター周辺及び大水槽前

4 展示生物

トノサマガエル、ヌマガエル、アカハライモリ、コイ、フナ、ドジョウ、ウグイ、ウナギ、ヒダサンショウウオ(幼生)、ハコネサンショウウオ(幼生)、アブラハヤ、サワガニ、シマアメンボなど

5 水をテーマとしたキッズ&図書コーナー

「絵巻じたてひろがるえほん かわ」を背景に、源流の水温を体感できる水槽や水や生きものの絵本、水に関する実験ができるおもちゃを設置する。

6 解説パネル

P1 (H200×W7000) 絵巻じたてひろがるえほん かわ 加古里子 福音館書店

P2 (H900×W900) イントロパネル

P3 (H450×W1800) 海と川の繋がり-回遊する魚たち-

P4 (H450×W1800) 田んぼ-ひとの暮らしと生きもの-

P5 (H1800×W1800) 地球を旅する水のはなし

P6 (H300×W600) 矢作川の源流

P7 (H300×W600) 水はどこからやってくる?

P8 (H1800×W900) 指標生物を探してみよう!

P9 (H1800×W900) 水を読む-環境DNA分析とは-

7 販売物

- ・両生類缶バッジ（販売価格¥100/個）

カプセル自動販売機を製作委託に含む形で納品。2024年6,7月に開催した梅雨企画「アマガエル」にて販売した「愛知県の田んぼにすむカエル缶バッジガチャ」の種類を増やしてグレードアップし、「愛知県にすむ両生類缶バッジガチャ」として販売する。販売予定個数は1500個。好評であれば両生爬虫類コーナー改修後、同コーナーにて常設販売する。

8 水槽台

製作委託した水槽台2台は特別展使用後、両生爬虫類コーナー改修の材料とする。配管を通すための設備壁やエンドパネル等はDIY予定。

9 スケジュール

- 4月23日 会場設営電子入札締切
- 5月7日 広報原稿締切
- 5月8日 リーフレット入札締切
- 5月30日 業者決定
- 6月30日 特別展設営
- 7月上旬 報道発表
- 7月19日 特別展開催、碧南市LINE広告
- 9月28日 特別展片付け
- 9月29日 特別展撤去

特別展会場平面図

